

目 次

《県民意識調査》

第一章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査項目	1
3. 調査設計	1
4. 回収結果	1
5. 調査結果の集計表示法	2
6. 標本抽出法	2
7. この報告書の見方	4
第二章 回答者の属性	5
第三章 調査結果のあらまし	9
第四章 調査結果の分析	12
1. 男女共同参画について	12
（1）固定的な役割分担意識	12
（2）夫婦の役割分担	15
（3）男女の地位	18
（4）性別に基づく役割や思い込みを決めつけられた経験	28
2. 女性の活躍について	30
（5）各分野への女性の意見・考え方の反映	30
（6）役職の要請への対応	33
（7）女性の社会参画の促進や地位向上のために必要な県や市町村の取組み	43
（8）女性が仕事に就くことへの意識	46
（9）女性が働き続けるために必要なこと	49
（10）若年女性が県内に定着し、活躍するために必要な取組み	52
（11）選択的夫婦別姓制度を設けること	56
（12）結婚により名字（姓）を変えた場合に生じる不便等	60
（13）夫婦別姓が選べないために事実婚を選ぶこと等への考え	63
3. ワーク・ライフ・バランスについて	65
（14）ワーク・ライフ・バランスの実践	65
（15）1日あたりの平均所要時間	69
（16）ワーク・ライフ・バランスの推進に必要なこと	73

4. 就業環境について	76
(17) 各種制度の利用状況	76
(18) 仕事を辞めた理由	78
5. 家庭生活について	82
(19) 子育てについての考え	82
(20) 家事、子育て、介護などの分担	88
(21) 子育てと介護のダブルケア	93
6. 困難な問題を抱える女性への支援について	95
(22) 抱える困難の状況	95
(23) 抱える困難への対応状況	97
(24) 困難を解決するために必要な環境・支援	99
(25) 女性相談窓口の認知度	102
(26) 女性相談窓口の利用状況	103
7. 配偶者・パートナーからの暴力について	104
(27) DVについての意識	104
(28) DV経験の有無	117
(29) デートDV	133
(30) DVを受けたときの相談先	152
(31) DVなどをなくすための対応	157
8. LGBTQなど多様な性のあり方について	160
(32) 性の多様性に関する用語の認知度	160
(33) 自己のセクシュアリティに悩んだ経験	166
(34) 自己を性的マイノリティと思うかの意識	167
(35) 身近に性的マイノリティがいるかどうか	168
(36) カミングアウトを受けた際の受けとめ	170
(37) 性的マイノリティが抱える困難	175
(38) 性的マイノリティが働きやすい職場づくりのために必要な取組み	178
(39) 性的マイノリティに関する県の施策の認知度	180
(40) 性的マイノリティ支援のために必要な取組み	182
9. 地域活動など社会参加について	184
(41) 地域活動などへの参加	184

10. 防災・復興について	190
(42) 性別に配慮した防災・災害対応のために必要な取組み	190
11. 政策・方針決定過程への女性の参画について	192
(43) 地方議会における女性議員の理想の割合	192
(44) 政策・方針決定過程への女性の参画を進める上で必要と思われること	193
12. 男女共同参画社会の実現に向けた取組みについて	195
(45) 男女共同参画に関する法律や用語、施設などの認知度	195
(46) 男女共同参画センター利用の有無	217
(47) 男女共同参画センターに期待する役割	218
(48) 男女共同参画社会の実現のために重要なこと	221
《企業実態調査》	
第五章 調査の概要	225
1. 調査の目的	225
2. 調査項目	225
3. 調査設計	225
4. 回収結果	225
5. この報告書の見方	225
第六章 調査結果のあらまし	226
第七章 結果の分析	228
1. 事業所の概要について	228
(1) 主な業種	228
(2) 従業員数	229
2. 女性の管理職の登用について	233
(3) 管理職などの人数	233
(4) 女性の管理職登用への意識	235
(5) 女性の管理職登用を推進する上での課題	236
(6) 女性に管理職などへの登用を打診したが断られたこと	238
3. 女性の活躍推進について	241
(7) 女性活躍推進法の認知度	241
(8) 男女が共に活躍できる職場にするための取組み	242
(9) 取組みを通じて得られた効果	244

4. 育児・介護との両立支援の取組みについて.....	245
(10) 出産した従業員数及び育児休業利用者数.....	245
(11) 取得期間ごとの育児休業利用者数.....	247
(12) 結婚・出産・育児・介護を理由に退職した従業員数.....	248
(13) 育児休業・介護休業を進める上での課題.....	252
(14) 家庭と仕事の両立支援のために取り入れている取組み.....	254
(15) 女性活躍や両立支援を進めるために必要な県の取組み.....	256
5. ダイバーシティの推進について.....	258
(16) ダイバーシティ推進の取組みの有無.....	258
(17) ダイバーシティ推進の取組みの内容.....	259
(18) ダイバーシティ推進の目的（期待する効果）.....	261
6. 性的マイノリティへの配慮について.....	263
(19) 性的マイノリティへの配慮としての取組み.....	263
(20) 性的マイノリティへの配慮を行う目的（期待する効果）.....	265
(21) 性的マイノリティへの配慮を行う上での課題.....	267
(22) 性的マイノリティへの配慮を行う上で国や自治体に期待すること.....	269
第八章 資料 [調査票].....	271
1. 県民意識調査.....	271
2. 企業実態調査.....	305